見守り新鮮情報

パソコン使用中に「ウイルスに侵された」と**警告画面**が出て動かなくなった。大手ソフトウェア会社のマーク等とともに**電話番号**が表示されたので信用し、電話をすると「**遠隔操作**で復旧させるのに**サポート契約**が必要」と言われた。その契約のためには**コンビニ**で**電子マネー**を購入し番号の入力が必要とのことで、5万円分購入し入力した。しかし「入力間違いで無効になった」などと言われ、何度も購入と番号の入力をさせられ、結局約**60万円**も支払ってしまった。

（80歳代）

©Kurosaki Gen

その警告画面は偽物！サポート詐欺に注意

ひとこと助言

- インターネット利用中に、突然警告画面や警告音が出たら、慌てず、まずは偽物ではないかと疑いましょう。表示された電話番号には絶対に連絡しないでください。自分で判断できない場合は、周りの人に相談しましょう。
- 指示されるままに遠隔操作ソフトのインストールに同意したり、サポート契約等の支払いのためにと、プリペイド型電子マネー等の購入を求められても応じてはいけません。
- 契約や解約について困ったときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等（消費者ホットライン188）に、警告画面の消去方法などの技術的な相談については、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の情報セキュリティ安心相談窓口にご相談ください。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）　情報セキュリティ安心相談窓口
https://www.ipa.go.jp/security/anshin/
電話：03-5978-7509
メールアドレス：anshin@ipa.go.jp

本文イラスト：黒崎 玄